

# 観光地域づくりと、都市政策・都市経営の課題

## 一広域飛鳥圏の挑戦一

【日時】

2014年12月17日(水)

18:30~21:20

【会場】

大阪駅前第2ビル6階

大阪市立大学

文化交流センターホール

【参加登録不要、参加料無料、参加自由】

<http://www.gsc-uep.jp/link.html>

【趣旨】 2006年に内閣府が中心市街地活性化の切り札を全国自治体に聞いたところ約8割が観光ないし観光関連と答えていることから、観光は日本における中心的な政策目標(「観光立国宣言」、「観光庁」設立)となっている。その理由は、日本が先進国で唯一、国際観光(とくに誘客インバウンド)に力を入れてこなかったという認識(国際観光上位国は欧米および中国が独占)と、資源には恵まれていることから、今後も伸びしろのある有望産業とうけとめられているからである。特に日本の観光の中心は古都の京都・奈良をかかえる「関西地域」である。奈良県の南部には明日香を始めとする歴史観光の拠地があり、中南和地域の誘客の一層の拡大は関西全域にプラスの効果をもたらす。観光による地域づくりは典型的な広域行政であり、明日香村、高取町、橿原市(ご発表順)は、行政連携の点でも先駆的な試みをされている。そこで今回は広域組合で行政連携の点でも先駆的な広域飛鳥圏(明日香村、橿原市、高取町)の各首長、キーパーソンのみなさまに都市政策・都市経営上の課題を語っていただくとともに、古代ロマンの里、農工商連携、農家民泊型修学旅行、薬草・漢方プロジェクト、新たな超小型モビリティによる観光振興などの意欲的な試みをご紹介いただき、楽しくディスカッションしていただきます。

### プログラム



明日香村村長 **森川 裕一** 氏  
もり かつわ ゆういち



橿原市長 **森下 豊** 氏  
もり した ゆたか



高取町長 **植村 家忠** 氏  
うえ むら いえただ

- (1)「基調講演-明日香の地域づくり・まちづくり」  
明日香村村長 **森川 裕一** 氏
- (2)「広域飛鳥地域の観光と超小型モビリティ」  
飛鳥ニューツーリズム協議会 **永田 太一** 氏  
なが た たいち
- (3)「基調講演-高取の地域づくり・まちづくり」  
高取町長 **植村 家忠** 氏
- (4)「基調講演-広域飛鳥圏の地域づくり・まちづくり」  
橿原市長 **森下 豊** 氏
- (5) ディスカッション

【コーディネータ】  
**松尾 高英**(飛鳥ニューツーリズム協議会、創造都市研究科)  
まつ お たかひで

【司会】  
**小長谷一之**(大阪市立大学大学院創造都市研究科教授)  
こなが やかずゆき



Graduate School for Creative Cities  
Osaka City University  
大阪市立大学大学院  
**創造都市研究科**

問い合わせ先 大阪市立大学大学院 創造都市研究科 〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138  
TEL.06-6605-3507 FAX.06-6605-3488

ホームページアドレス <http://www.gsc-uep.jp/>  
<http://www.gsc.osaka-cu.ac.jp/>

写真提供:朝日新聞社

朝日新聞記事2014年10月11日より転載(レンタルが始まる超小型電気自動車。史跡周辺の細い道も楽に通れる=10日午後、奈良県明日香村、山本正樹撮影)

【主催】 大阪市立大学大学院 創造都市研究科 都市経済・地域政策研究分野  
【協力・後援】 明日香村、高取町、橿原市、飛鳥ニューツーリズム協議会、ほか

# 観光地域づくりと、都市政策・都市経営の課題

## 広域飛鳥圏の挑戦

【日 時】 2014年 12月17日(水) 18:30~21:20

【会 場】 大阪駅前第2ビル6階  
大阪市立大学文化交流センターホール

→ <http://www.gsc-uep.jp/link.html>

**GSCC**  
Graduate School for Creative Cities  
Osaka City University  
大阪市立大学大学院  
創造都市研究科

【プロフィール】 ご発表順



森川 裕一氏 明日香村 村長  
(もりかわゆういち)

【主な経歴】1956年3月10日生まれ。京都大学大学院修了。1981年4月 奈良県庁入庁(～2011)。企画部総合政策課長、暮らし創造部協働推進課長等を歴任。2010年4月 公立大学法人奈良県立医科大学法人企画部長(～2011)。2011年10月 明日香村村長に初当選。【五感で体感できるフィールドミュージアム「明日香まるごと博物館」づくりを推進。昨年、東京国立博物館で行われた「キトラ古墳壁画」が大きな話題に。】



植村 家忠氏 高取町長  
(うえむらいえただ)

【主な経歴】1943年2月16日生まれ。日本大学卒。1966年9月 (株)大広入社(～1987)。1987年4月 奈良県議会議員(～1999)。2008年3月 高取町長に初当選。2012年3月 高取町長に再選。2014年6月 奈良県町村会会長に就任。【地場産業の薬・漢方を活かした生物多様性視点の地域活性化戦略や広域のメディカルツーリズム構想を描く。江戸時代に高取藩を治めた藩主・植村家政の子孫。】



森下 豊氏 橿原市長  
(もりしたゆたか)

【主な経歴】1958年4月3日生まれ。兵庫医科大学卒。1992年5月 森下内科医院開業。1995年1月 社会福祉法人・豊生会設立。1995年4月 奈良県議会議員(～2005)。2007年11月 橿原市長に初当選。2011年5月 奈良県市長会会長(～2013)。2011年11月 橿原市長に再選。【広域飛鳥圏の玄関口として取り組むまちづくりビジョンである『飛鳥シティーリージョン』が、平成26年度内閣府地域活性化モデルケース(地方都市型)に採択。】



松尾 高英氏 飛鳥ニューツーリズム協議会、創造都市研究科  
(まつおたかひで)

【主な経歴】奈良県橿原市議会議員(3期)、飛鳥広域行政事務組合 議会議員、一般社団法人橿原青年会議所会員(青少年育成委員会)、橿原市サッカー協会理事、飛鳥ニューツーリズム協議会 コーディネーター

問い合わせ先

大阪市立大学大学院 創造都市研究科  
〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

TEL.06-6605-3507  
FAX.06-6605-3488

<http://www.gsc-uep.jp/>  
<http://www.gsc-uep.jp/>